

令和元年度 事業報告

I. 法人本部 総務・経理

1. 本年度の重点目標

(1) 障がい者支援センター「てらだ」増改築工事

令和元年9月12日着工し、令和2年2月末に消防検査・設計事務所検査・建築確認検査終了、令和2年2月29日引渡しを受け増改築工事事業を終えました。大改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策は、毎週おこなう工程会議で建築業者と「てらだ」が連携を密にする事で、事故を未然に防ぐことが出来ました。

経年劣化により外部塗装・外部防水の痛みや鉄筋の腐食・コンクリートの劣化による構造体としての強度の低下も、改修工事で安全性を保つことができました。

就労継続支援B型事業第一工房の増築工事では、商品が溢れ危険な状態でしたが、現在は回避できる様になり、利用者・職員が使いやすい作業棟となっています。設備環境をよりよくすることができ、効果的な支援ができる様になっています。

(2) 適切な運営と質の向上

施設の経営では透明性の確保・職員の経営理念・経営方針の共有化を図り、施設利用者がより安全で安心して生きがいもてる、地域社会への開かれた施設運営をめざし、法人本部の機能強化並びに人材確保・育成策等を充実強化することを目的として、事業を実施しました。

2. 評議員会開催状況

(1) 日時 6月15日(土) 13時30分～14時30分

場所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール

出席者 評議員定数7名以上11名以内、現在員11名中出席者9名
出席役員 理事(1名)・監事(2名)

決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告(案)について

第2号議案 平成30年度決算報告(案)について

第3号議案 新理事の選任について

第4号議案 新監事の選任について

報告事項 第1号 業務用エアコン交換設置工事の契約締結について

第2号 施設長の解任について

第3号 新施設長の選任について

(2) 日時 6月15日(土) 15時00分～15時20分

場所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール

出席者 評議員定数7名以上11名以内、現在員11名中出席者9名
出席役員 理事(2名)・監事(2名)

- 報告事項 第1号 理事長の選定について
 第2号 障がい者支援センター「てらだ」運営規程の一部改正について
 第3号 障がい者支援センター「てらだ」施設設備等の修繕について
- (3) 日時 8月17日(土) 14時00分～14時20分
 場所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
 出席者 評議員定数7名以上11名以内、現在員11名中出席者9名
 出席役員 理事(2名)・監事(2名)
 報告事項 第1号 障がい者支援センター「てらだ」増改築工事について
 第2号 就労定着支援事業について
 第3号 ふれあい地域交流会について
 第4号 昇進について
 第5号 労働基準監督署の調査結果について
- (4) 日時 12月21日(土) 14時30分～15時30分
 場所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
 出席者 評議員定数7名以上11名以内、現在員11名中出席者8名
 出席役員 理事(2名)・監事(2名)
 報告事項 第1号 障がい者支援センター「てらだ」増改築工事入札結果について
 第2号 評議員の選任について
 第3号 事業中間(4月～9月)実績報告について
 第4号 障害福祉サービス指定更新申請について
 第5号 社会福祉法人指導監査結果について
 第6号 特定求職者雇用開発助成金にかかる実地調査結果について
- (5) 3月19日(木)
 社会福祉法第45条の9第10項で準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条の規定に基づき、理事長が評議員に対して、評議員会の目的である事項について提案をおこなった。
 評議員会決議があったものとみなされた日 令和2年3月25日
 決議事項 第1号議案 令和元年度補正予算(案)について
 第2号議案 令和2年度事業計画(案)について
 第3号議案 令和2年度事業予算(案)について
 報告事項 第1号 社会福祉法人滋宏福社会 経理規程の一部改正について
 第2号 社会福祉法人滋宏福社会 予算管理規程の一部改正について
 第3号 職員給与の昇給について

3. 理事会開催状況

- (1) 日 時 5月25日(土) 13時30分～14時40分
場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者9名
監事定数2名、現在員2名中2名
決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告(案)について
第2号議案 平成30年度決算報告(案)及び監査報告について
第3号議案 施設長の解任について
新施設長の選任について
新理事候補者の選考について
第4号議案 新監事候補者の選考について
報告事項 第1号 業務用エアコン交換設置工事の契約締結について
- (2) 日 時 6月15日(土) 14時40分～15時00分
場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者9名
監事定数2名、現在員2名中2名
決議事項 第1号議案 理事長の選定について
第2号議案 障がい者支援センター「てらだ」運営規程の一部改正について
報告事項 第1号 障がい者支援センター「てらだ」施設整備等の修繕について
- (3) 日 時 8月17日(土) 13時30分～14時00分
場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者9名
監事定数2名、現在員2名中2名
決議事項 第1号議案 障がい者支援センター「てらだ」増改築工事について
第2号議案 就労定着支援事業について
報告事項 第1号 ふれあい地域交流会について
第2号 昇進について
第3号 労働基準監督署の調査結果について

(4) 10月18日

社会福祉法第45条の14第9項で準用する一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第96条及び定款28条第2項の規定に基づき、理事長が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項(議案)について提案をおこなった。

理事会決議があったものとみなされた日 令和元年10月18日

- 決議事項 第1号議案 評議員選任・解任委員の選任について
第2号議案 評議員選任候補者の推薦について
第3号議案 評議員選任・解任委員会招集について

- (5) 日 時 12月21日(土) 13時30分～14時30分
場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者10名
監事定数2名、現在員2名中2名
報告事項 第1号 障がい者支援センター「てらだ」増改築工事
入札結果について
第2号 評議員の選任について
第3号 事業中間(4月～9月)実績報告について
第4号 障害福祉サービス指定更新申請について
第5号 社会福祉法人指導監査結果について
第6号 特定求職者雇用開発助成金にかかる実施調査結果に
ついて

(6) 3月14日

社会福祉法第45条の14第9項で準用する一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第96条及び定款28条第2項の規定に基づき、理事長が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項(議案)について提案をおこなった。

理事会決議があったものとみなされた日 令和2年3月18日

- 決議事項 第1号議案 令和元年度補正予算(案)について
第2号議案 令和2年度事業計画(案)について
第3号議案 令和2年度事業予算(案)について
第4号議案 社会福祉法人滋宏福社会 経理規程の
一部改正(案)について
第5号議案 社会福祉法人滋宏福社会 予算管理規程の
一部改正(案)について
第6号議案 社会福祉法人滋宏福社会 第5回評議員会の
招集について

報告事項 第1号 職員給与の昇給について

4. 監査実施状況

(1) 監事監査

日 時 5月14日(火) 12時35分～15時00分
場 所 障がい者支援センター「てらだ」1階会議室
監 事 淡路実・中田喜高
監査項目 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの
平成30年度の業務執行及び財産の状況等について監査を実施した。

(2) 所轄庁指導監査(是正改善指示事項及び是正改善状況は無し。)

加古川市 高齢者・地域福祉課 監査指導係

日 時 11月13日(水) 13時30分～16時30分

監査場所 障がい者支援センター「てらだ」3階会議室

5. 寄附採納

- (1) 令和2年2月9日
野口山町内会様
現金 10,000円

6. 施設整備

増改築工事内訳

業者名	資産科目	金額
前川建設(株)	基本財産(建物)	57,104,503
	建物附属設備	31,663,462
	構築物	4,721,245
	器具及び備品	3,596,790
アイ設計工房	基本財産(建物)	1,857,600
東洋冷熱工業	建物附属設備	26,834,000
合 計		125,777,600

固定資産取得機器及び備品

購入部署	資産科目	金額
就労パン事業	器具及び備品 (卓上ミキサー)	118,800
就労パン事業	器具及び備品 (製氷機)	226,368
就労作業事業	器具及び備品 (ノートパソコン)	194,400
就労パン事業	機器及び装置 (パン発酵機器)	2,585,000 (神戸やまぶき財団より 1,880,000助成金)
合 計		3,124,568

リース資産(ファイナンスリース)

Windows7サポート終了に合わせパソコン20台入替をおこなう。

業者名	資産科目	金額
京セラコミュニケーションシステム(株)	有形リース資産 (ノートパソコン20台とサーバー1台)	8,316,000

(令和2年2月より支払いを開始 1カ月分138,600円支払い)

7. 研修の状況

職員の研修会の参加については、兵庫県福祉人材研修センター主催の研修会を中心に参加し職員の資質の向上に努めました。尚、研修結果の報告については、報告書を提出する方法で実施しました。

(1) 内部研修会（全職員参加）

- ① 避難訓練・自然災害 DVD 鑑賞
- ② 受動喫煙について（加古川健康福祉事務所 保健師 長谷氏）
- ③ 障害者虐待対応力研修・苦情解決セミナー
- ④ 外部研修参加者による発表

(2) 外部研修会

- ① 障害者虐待対応向上研修 4名出席
- ② 福祉専門職対象防災対応力向上研修 1名出席
- ③ 加古川・高砂・加古郡給食施設協議会研修会 1名出席
- ④ 社会福祉法人監事研修 監事出席
- ⑤ 農福連携推進セミナー 1名出席
- ⑥ 加古川健康福祉事務所管内栄養士会研修会 1名出席
- ⑦ 会計実務担当者研修（税務編） 2名出席
- ⑧ 職場定着支援研修 1名出席
- ⑨ 虐待対応研修特別プログラム 1名出席
- ⑩ 苦情解決セミナー 2名出席
- ⑪ 東播臨海精神保健協会精神保健支援者研修会 2名出席
- ⑫ 食品衛生管理者講習会 2名出席
- ⑬ 社会福祉法人財務管理研修 1名出席
- ⑭ 社会福祉法人研修会 2名出席
- ⑮ 発達障害実務者養成講座（成人期） 1名出席
- ⑯ 会計実務担当者研修（予算・決算編） 2名出席
- ⑰ 障がい者虐待対応研修 1名出席
- ⑱ 組織マネジメント基礎研修 1名出席
- ⑲ 兵庫県サービス管理責任者更新研修 4名出席
- ⑳ 相談面接技術研修 1名出席
- ㉑ 社会福祉法人人事労務管理研修 2名出席
- ㉒ 防災研修 1名出席

(3) 事故及び感染症予防対策委員会 2カ月に1回開催

令和元年度 事故報告 スタッフによる事故 34件

(器物破損・公用車物損・異物混入・伝達ミス等)

利用者による事故 4件

(転倒・無断外出等)

ヒヤリ・ハット事例 71件

利用者が施設において、安心・安全な生活が送れるよう、ヒヤリ・ハット、事故報告書により未然防止及び再発防止に努めました。

II. 入所部門

1. 施設入所、生活介護、自立訓練（生活訓練）、短期入所の利用状況について

事業	定員 (人)	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
		利用率 (%)	利用料 (円)	利用率 (%)	利用料 (円)	利用率 (%)	利用料 (円)
施設入所	30	94.7	39,281,824	97.2	39,867,837	95.4	37,656,065
生活介護	20	92.0	38,460,211	91.3	38,914,175	91.0	38,583,244
自立訓練	10	78.7	16,220,943	90.2	18,950,941	85.7	17,800,954
短期入所	2	80.4	2,951,549	67.9	2,586,380	82.9	3,174,882
合計 (円)			96,914,527		100,319,333		97,215,145

2. 施設入所者の地域生活移行について

移行先	一人暮らし	グループホーム	自宅	入院	合計
移行人数	3名	1名	2名	2名	8名
性別・年代	男性・30代1名 男性・40代1名 女性・50代1名	男性・30代1名	男性・30代1名 男性・40代1名	男性・60代2名	

3. 新規入所者

事業	生活介護	自立訓練	合計
性別・年代	女性・40代1名	男性20代2名、30代2名 40代3名	8名

4. 活動報告

- (1) 東加古川病院開放病棟と「てらだ」の入所部門との交流会を計5回実施しました。病棟と「てらだ」の双方でおこない入院患者、利用者、スタッフとグループワークや利用者からの体験談発表、施設見学会、レク活動等を通じ「てらだ」のことを正しく知ることにより数名の方が退院に繋がり入所しました。
- (2) 高齢者の暮らしを知るために加古川市高齢者・地域福祉課と養護老人ホーム鶴林園に相談し高齢入所利用者9名が施設見学に行き高齢者が暮らす施設のイメージをつけてもらい数名が将来、移行を希望しました。
- (3) 一人暮らし、グループホームへの地域移行者4名が延べ42日間、体験外泊を行い、それぞれの地域に応じた社会資源の利用方法を学びました。
- (4) 精神科病院入院患者の体験入所を8名の方が延べ37日間おこないました。

Ⅲ. 就労継続支援B型第1工房

1. 契約者数等

- ・R2年3月現在の契約者数 48名
- ・R1年度新規利用者数 5名
- ・R1年度退所者数 16名

・退所理由内訳	体調不良	就労	他施設へ	その他
	7	6	3	0

2. 利用率及び平均工賃

	利用人数(人)	延べ人数(人)	事業日数(日)	利用率(%)	平均工賃(円)
4月	43	567	25	113.4	12,159
5月	44	564	23	122.6	11,558
6月	46	588	25	117.6	11,635
7月	46	593	26	114.0	12,380
8月	43	473	26	91.0	10,811
9月	46	506	23	110.0	9,680
10月	45	551	26	106.0	10,810
11月	45	540	24	112.5	10,516
12月	42	526	24	109.6	12,122
1月	43	496	23	107.8	8,984
2月	43	479	23	104.1	9,679
3月	42	586	25	117.2	12,606
平均	44	539.1	24.4	110.4	11,078
前年度平均	43.5	538.4	24.4	110.3	11,743

3. 活動報告

- 収益事業 : 施設外就労 東加古川病院清掃
 山陽アムナック農作物出荷準備 (R1.8~開始)
 金澤産業リサイクル品分別 (R1.9で終了)
 金澤産業工場内作業 (R1.9で終了)
- 軽作業 安全興業 (チェーンポール等梱包作業)
 ハリマパッケージ (段ボール組立)

クリーニング京屋（タオルたたみ作業）
 青山商店（輸出商品シール貼り）
 清掃作業 施設内清掃
 東加古川病院クリーニング
 東加古川病院、緑寿苑 4 月、10 月エアコンフィル
 ター清掃
 東加古川病院病棟浴室カビとり
 雑木林清掃管理
 パン工房 パン製造、販売（配達、平岡中学校、安全興業）
 その他、スポットでの作業も行っています。

4. 就労支援

	人数	継続	退職	備 考
クローズ	2	1	1	退職後すぐに別事業所に就職
オープン	2	1	1	退職後すぐに別事業所に就職
就労 A	2	1	1	体調崩し退職、入院となる
合計	6	3	3	

・毎週金曜日午後から仕事のための勉強会、利用者同士で生活や
 対人面で困っている事を話し合うプログラムを行っており、毎回
 10 名程度の方が参加しています。

5. 就労定着支援事業：令和 2 年 1 月から新規事業として開始しています。
 2 名の方と契約を行っています。

IV. 就労継続支援 B 型第 2 工房

1. 契約者数等

- ・令和 2 年 3 月 31 日現在の契約者数 29 名
- ・平成元年度新規契約者数 1 名
- ・令和元年度退所者数 5 名

2. 利用率及び平均工賃

	利用人数 (人)	延べ人数 (人)	事業日数 (日)	利用率 (%)	平均工賃 (円)
4 月	29	504	23	109.6	9,768
5 月	29	519	22	118.0	9,679
6 月	29	485	23	105.4	10,362
7 月	28	530	24	110.4	11,510
8 月	27	451	24	94.0	9,925
9 月	26	419	23	91.1	9,436
10 月	25	467	24	97.3	10,846
11 月	23	425	23	92.4	11,406
12 月	25	454	22	103.2	14,990
1 月	25	430	21	102.4	9,216
2 月	26	422	21	100.5	9,526
3 月	26	455	23	98.9	9,773
平均	26.5	463.4	22.75	101.8	10,536
前年度平均	30.33	484	23.58	102.6	8,915

3. 活動報告

収益事業：農作業 …野菜・原木椎茸の栽培

軽作業 …畑や工所用資材の梱包作業やシール貼り、ねじ止め等
輸出向け商品のシール貼り

施設外就労…エコフィード循環事業協同組合（加西市）

清掃作業…東加古川病院所所有の雑木林清掃管理

ネクスコ西日本 PA ハーブ園の除草管理

販売 …野菜の納品（山陽アムナック経由各種スーパーへ）
各種イベントでの販売

（市役所ロビー販売、靴下まつり、稲美町ボランティア祭等）

レク活動：宿泊訓練を 10 月 11 日（金）～10 月 12 日（土）で実施

その他、月 1 回レクを実施（バーベキュー、忘年会、節分会等）

V. 地域活動支援センター

1. 契約者数等

- ・令和2年3月31日現在の契約者数 25名
- ・令和元年度新規契約者数 3名
- ・住所地内訳：加古川市18名、高砂市0名、播磨町4名、稲美町3名
- ・障害種別内訳：精神6名、知的18名、身体0名、重複（知的・精神）1名

2. 延べ利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延べ人数 (人)	255	215	213	209	183	185	188	190	190	177	188	222	2,415
開所日数 (日)	25	23	25	26	23	23	23	24	23	21	23	25	284
1日平均 (人)	10.2	9.3	8.5	8.0	8.0	8.0	8.1	7.9	8.3	8.4	8.2	8.9	8.5

3. 補助対象となる利用者数（人）…月5日以上、年60日以上来所の利用者

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
加古川市	14	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	149
高砂市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播磨町	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	37
稲美町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計	18	18	17	16	16	17	16	16	16	16	16	16	198

4. 運営補助金額：12,875,000円

加古川市	高砂市	播磨町	稲美町
9,669,000円	0円	2,422,000円	784,000円

5. 活動内容

ミーティング、誕生会、運動部、お仕事タイム、てらだCafé、クッキング、イベントでの手作り作品の販売、研修会（利用者、ご家族、地域住民を含む）

ボランティアによる活動（陶芸・茶道・書道・コーラス・フラワーアレンジメント・折り紙・ガーデニング・パンフラワー粘土等）

年間行事（花見、BBQ、ランチの会、夏祭り、ふれあい地域交流会、バス旅行、忘年会等）

VI. 相談支援事業

1. 相談支援強化事業

東播磨臨海地域における相談支援機能強化事業を稲美町・播磨町より受託し、専門職員を窓口に派遣して相談業務に従事しました。

＜令和元年度の各市町からの受託料＞

稲美町（火曜日）	1,162,666 円
播磨町（金曜日）	1,152,000 円
合計	2,314,666 円

2. 計画相談支援・障害児相談支援

指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業の契約者数は、令和2年3月末時点で491名です。昨年度末と比較すると4名の減(新規契約57名、契約終了61名)となりました。請求件数は、年間2,268件(前年度2,190件)、月平均189件(前年度182.5件)と、78件の増となりました。利用サービス毎にモニタリング標準期間が提示されていますが、利用者一人一人の生活状況や体調に合わせてモニタリング期間を設定し、柔軟で密な対応ができるようにしました。

事業所体制としては、引き続き特定事業所の要件を維持して運営を行いました。

職員体制としては、令和元年8月に相談支援専門員1名を採用し、相談員の総数が7名となりました。

地域との連携としては、加古川市障害者自立支援協議会の相談支援専門部会に参加し、毎月の部会に相談員を派遣しました。困難ケースでは市町や基幹相談支援センターとも連携を取り、対応にあたりました。

3. 指定一般相談支援事業

地域移行支援・地域定着支援については、令和元年度中にサービス提供がありませんでした。

基本相談では相談員1名が相談室に在席し、相談に対応できるようにしました。週1回の相談員連絡調整会議の中でケースの共有や事例検討会を実施して、相談支援専門員の資質向上に向けた取り組みをおこないました。